

サービスご利用の流れ

1 会員登録(無料)

Webサイトからご登録いただけます。
※登録には障害者手帳(申請中も可)が必要です。



2 キャリアカウンセリング

ご希望や状況をお伺いし、適切なお提案や情報を提供します。
オンラインまたは電話で行うほか、メールや対面で行うことも可能です。

3 求人紹介

非公開の求人を含む豊富な求人の中から、パーソナリティや志向性、キャリアプランも考慮に入れた上で、あなたの特性を発揮できる企業をご紹介します。
納得のいく就職先をじっくりお選びいただけます。
※すぐにご紹介できる求人がない場合は、その旨ご連絡いたします。あらかじめご了承ください。

4 選考・面接

書類添削や面接対策、推薦状など、キャリアアドバイザーがご納得いく採用決定までフォローします。

5 内定・入社

入社前の不安をしっかりと解消。入社後も困っていることがあればお気軽にご相談ください。

よくあるご質問

Q サービスの利用は無料ですか?

A ご相談、求人への応募、就職先が決まる・決まらないなどに関わらず一切の料金は発生しないのでご安心ください。

Q 利用条件はありますか?

A 障害者手帳をお持ちの方が対象となります。申請中の方や、申請前の方はご相談ください。
障害内容やお住まいの地方などの制限はございません。

Q 平行して自分で進める就職活動を行うことは可能ですか?

A はい、可能です。ご自身で進める就職活動について、制約は一切ございません。プロの視点をあなたの就活にお役立てください。

Q 「就職エージェント」と「求人サイト」の違いは何ですか?

A 「求人サイト」はWEBに掲載されている求人にご自身で応募することができるサービスです。選考における企業とのやり取りも、すべてご自身で行います。就職エージェントは、キャリアカウンセリングを行い、あなたに合った求人情報をご紹介します。企業との選考に関するやり取りを代行し、就職内定までを無料でサポートします。

Q そもそも「障害者雇用」とは何ですか?

A 障害のある方が一人ひとりの能力や特性に応じて安定してはたらけるよう、企業や自治体が障害のある方を限定した採用枠で雇用することをいいます。障害者雇用の場合は、障害があることがわかったうえで雇用されるため、障害の特性や体調などへの合理的配慮を受けやすくなります。

就活を
トータルで
サポートして欲しい



就活がなかなか
うまくいかない

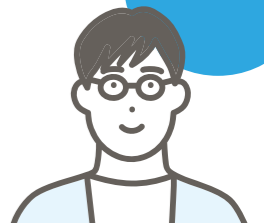


就活で不安になったらプロに相談を
**障害のある新卒学生のための
就活エージェントサービス**

doda

チャレンジ

dodaチャレンジ 新卒 検索



自分にあう
職種・はたらき方が
知りたい



安心して
はたらきたい



自分らしく、はたらく。

障害者の
就職・転職
支援実績
No.1*



*厚生労働省「人材サービス総合サイト」における
無期雇用および4ヶ月以上の有期雇用統計人数(2022年度)

dodaチャレンジは、パーソルグループが提供している、
障害のある新卒学生向けの無料就職エージェントです。

専任のキャリアアドバイザーが、個別に面談(キャリアカウンセリング)を行い
一人ひとりの障害や状況に合わせた求人をご紹介します。

自己分析やエントリーシートの作成、面接に関するアドバイスなど
就活をトータルでサポート。ぜひ一度私たちにご相談ください。

dodaチャレンジが選ばれるのはなぜ？

1 障害特性別の プロのキャリアカウンセリング

国家資格取得者多数。障害者雇用の市場に精通したキャリア
アドバイザーがヒアリングを重ね、あなたの強みや適性を明ら
かにし、企業選びの視点なども一緒に整理します。

2 圧倒的な求人数と 業界トップクラスの支援実績

パーソルグループの取引実績に基づいた圧倒的な求人数を
保有。大手金融・メーカー・商社など、非公開求人も含めご自身では
気づかなかった選択肢に出会える可能性も！

3 応募書類や 面接対策のサポート

ES作成や模擬面接のほか、選考時の
合否理由もお伝えし、選考通過率を
高めるお手伝いをします。ご納得のい
く内定獲得ができるよう個別サポート
が充実。

4 就職活動の手続きを代行

企業への応募書類の提出や、面接日
程の調整、仕事内容や条件の交渉な
ど、企業とのやり取りをdodaチャ
レンジが代行。効率的に就活を進めら
れます。

5 はたらき続けやすい 環境をつくる

最終的な目標は自分らしく「活躍」で
きること。障害の配慮事項説明や受け
入れ態勢の整備まで、はたらきやすい
環境づくりに向けて内定後のご相談
もお受けします。

voice

先輩内定者の声



T.M.さん
上肢下肢障害
OAビジネスコース卒
内定/IT業界
プログラマー



Y.Y.さん
ADHD
芸術学部卒
内定/保健業界
人事

車椅子での就職活動を 乗り越え大手企業に就職

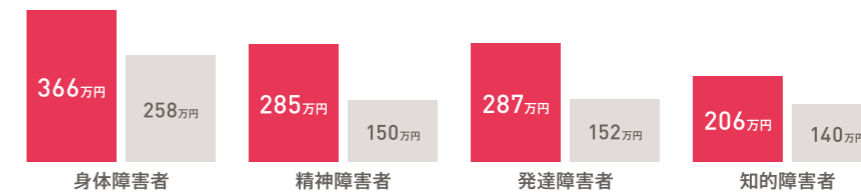
学生時代に発病し上肢下肢が機能全廃となり、スポーツに関わ
る仕事、理学療法士になる夢を諦めました。キャリアアドバイザー
に、これまでの夢や思いを伝え、選択肢を提示してもらいながら
徐々に条件を広げ、完全在宅勤務の仕事に内定いただきました。
当初の希望は叶いませんでしたが、今ではこの仕事を楽しんで仕
方がありません。皆さんも目の前にある機会に挑戦してみてください。
知らなかった自分の能力を発見できるかもしれません。

プロの就職支援で 苦手なマルチタスクを克服

「特性を理解してもらい無理なく仕事を続けられる環境」を優先
し、障害者枠での就活を選択。マルチタスクが苦手なADHDに
とって一人での就活はつまづくことが多く、エントリーシートの提
出や合否連絡の対応、面接の日程調整、面接対策など、キャリア
アドバイザーが全てサポートしてくれたので心強かったです。人
事部で研修の事務業務や社内報作りなどを行っていますが、上司
が様子を見ながら業務量を調整してくれるので助かっています。

データで見るdodaチャレンジ

平均年収

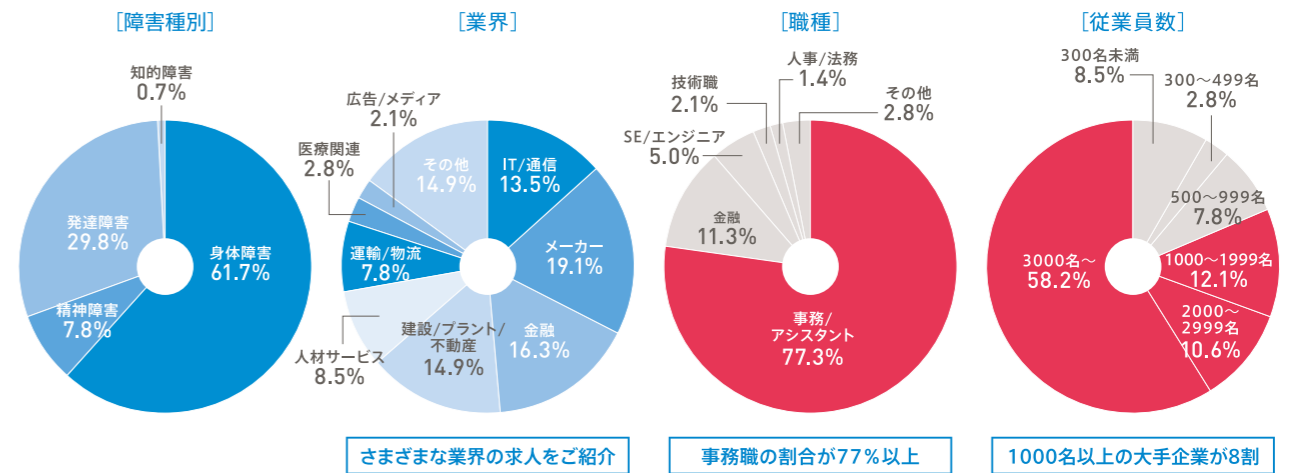


新卒ご利用満足度

93%

※2020年度カウンセリング後アンケート

dodaチャレンジ経由 新卒内定者実績 (2022~23年度)



さまざまな業界の求人をご紹介

事務職の割合が77%以上

1000名以上の大手企業が8割

無料

オンライン就職個別相談会実施中

dodaチャレンジでは障害のある学生向けに「就活個別相談会」を行っています。「障害者採用と一般採用の違いって?」「障害者手帳を公開して就職するメリットとデメリットが知りたい」など、初めての就活でご不安なことや疑問に感じていることを、プロのキャリアアドバイザーに相談してみませんか?

スマホでもOK!



事前予約制



詳しくはこちら

T.K.さん
双極性障害
工学部卒
内定/メーカー
研究職



大学3年次に発症するも 第一志望の研究職に内定

大学3年次にストレスから双極性障害を発症し、休学と復学を繰り返すことに。4年春から就労移行支援事業所に通所し、少しずつ病気を理解しながら、障害者採用枠で就活を始めました。キャリアアドバイザーにESの添削から面接の練習までしてもらい、求人も志望業界の企業を3社紹介してくれました。他の学生の就活に惑わされることなく私らしく就活できた結果、第一志望の会社に決まり、大学で学んだ知識を活かせる研究職に就けました。

F.M.さん
聴覚障害
産業技術学部卒
内定/広告業界
デザイナー



大学4年の夏に 就活を再開し夢を叶えました

聴覚障害者のための大学でデザインを学び、複数のインターンシップにも参加。しかし就活が本格化すると、面接では不合格が続きました。その後、dodaチャレンジと出会って就活を再開し、一番不安だった面接の練習で、「こんなにスキルがあるのに自信なさそうに見える」と言われ、大切なことに気付くことができました。現在、憧れていた広告制作会社のデザイナーとして仕事しており、一緒にはたらく周りの方々にも恵まれていると感じています。